

一、敵軍状況ノ概要（當師團ニ直接關係ノモノ）
十一月十六、十七日頃

- (1) 嘉興、平湖、東側ノ沿湖深濠ハ大ナル障害ヲ呈スルモノナリ
(2) 金山衛城、乍浦、平湖、嘉興道ハ砲兵ノ通過ヲ許シ入
長安橋（乍浦東方約八料）虹霓堰（乍浦北方約大料）間
及十八里橋（嘉興東南十料）嘉善間ニハ砲車道アリ
(3) 平湖鎮東方地區ニハ既設陣地アリ第十八師團正面ノ敵
ノ一部ハ舟艇ニ依リ平湖鎮方向ニ退却セリ
(4) 第一百十四師團當面ノ狀況
ハ四里橋、趙家橋鎮、虎哺橋鎮、獨山附近ニハ各約一甲隊
ノ敵兵陣地ヲ占領シアリ
當面ノ敵ハ第六十二師所屬ノ部隊ナルカ如ク前記陣
地ノ後方ニモ亦陣地マルカ如キモ詳細不明ナリ
2. 我秋山旅團カ本月十二日夕頃其ノ第一線ヲ以テ輕戰ノ
後ニ官堂新蒼鎮西方約千米、クリーク斜、勤橋ノ線ニ進出
スルヤ當面ノ敵ハ之ト近ク相對峙シテ陣地ヲ守備シ
居タリ

十一月十九日迄ノ状況

八、劉建緒ハ十日嘉興ヨリ臨平（杭州東北約十里）ニ退却セルモノノ如シ

嘉善附近ニ於テ第十八師團ト交戦セシ敵ハ第一二八師ニシテ大打撃ヲ受ケ目下臨平ニ於テ隊伍ヲ整頓シ該地ヲ守備シアリ

嘉興附近ニアリシ第三三、三八、八七師ハ杭州方面ニ退却セルモノノ如シ

太湖西側地ハ最近無錫方面ヨリ兵カヲ南下セシメツアルモノノ如ク稱セラレアリ

地ニ赴クハ杭州方面ニ根據ヲ有スル部隊カ松江右ノ敵ノ行動ハ杭州方面ニ根據ヲ有スル部隊カ松江嘉興ヲ經テ杭州方面ニ後退中ノモノトモ察セラルモ亦我經テ杭州方面ニ後退中ノモノトモ察セラルモ亦我集團ノ太湖西方地區ヨリ南京ヘノ突進ニ對シ敵總軍ノ右側ヲ掩護セシメントシアルモノトモ判断セラル何レニスルモ該方面ハ敵ノ十分ナル備ナク地形亦水

0014

第百十四師團狀況ノ概要

濠地帯ニ比シ諸兵ノ運動容易ナルヲ以テ敵ニ時日ノ餘裕ヲ與ヘザルニ於テハ之カ排除困難ナラサルヘシ

9

ノ師團ハ十一月十一日歩工兵等徒歩部隊ノ大部ヲ以テ金山衛城兩側地区ニ上陸シ完了シ獨山北方ニ在ル敵ニ對シ攻撃ノ目的ヲ以テ四里橋趙家橋鎮附近ノ敵情地形ヲ搜索中ナリ

新ニ師團ニ左ノ部隊ヲ配屬セラル

郭砲兵第十ニ聯隊(第一大隊(第二中隊又)聯隊餞列ニ分一又)

後備山砲兵第二中隊

獨立工兵第二聯隊ノ第一中隊

第十大師團渡河材料中隊(二小隊又)

無線電信第四十六小隊

至十一月十一日四里橋以南獨山ニ亘リ相當堅固ニ陣地ヲ占領シアル敵ニ對シ(秋山旅團ト稱ス)ラシテ主カヲ以テ四里橋北方ヨリ迂回シテ同地附近ノ敵ヲ(奧旅團ト稱ス)

2、

0015

三 至十一月十四日 師團ハ敵ノ左側ヲ近シテ敵ハ十ニ抵抗セシモ
 矢力ヲ集結シ一部ヲ以テ四里橋ヲ北方ヨリ攻撃シ主力
 以テ四里橋北方地區廊下鎮ヨリ横碼頭鎮ヲ經テ敵ノ
 左側背ニ進出シ得ル如ク準備セシメアリシカ四里橋及
 廣陳鎮占領ノ報ニ依リ直路秋山旅團ニ追及セシメタル
 二四里橋附近ノ殘敵頑強ニ抵抗シアル爲ニ官堂附近ニ
 至十一月十四日 至十一月十四日 至十一月十四日
 師團ハ敵ノ左側ヲ近シテ敵ハ十ニ抵抗セシモ
 トシ所在ニ敵ヲ撃破シ三官堂ヲ經テ廣陳鎮北方地區ニ進出セシ
 ヒ前進シ十五日夕廣陳鎮北方地區ニ開進シ爾後ノ前進準
 備ヲ爲ス
 四 至十一月十六日 國崎支隊主力ハ十六日嘉善ヲ經テ平望鎮方面ニ急進セリ
 白午後四時三十分頃其先頭池湾（嘉興東北方十料）附
 近ニ達セリ
 師團ハ平湖東方ノ敵陣地ヲ撃破シ之ヲ平湖方面ニ壓迫

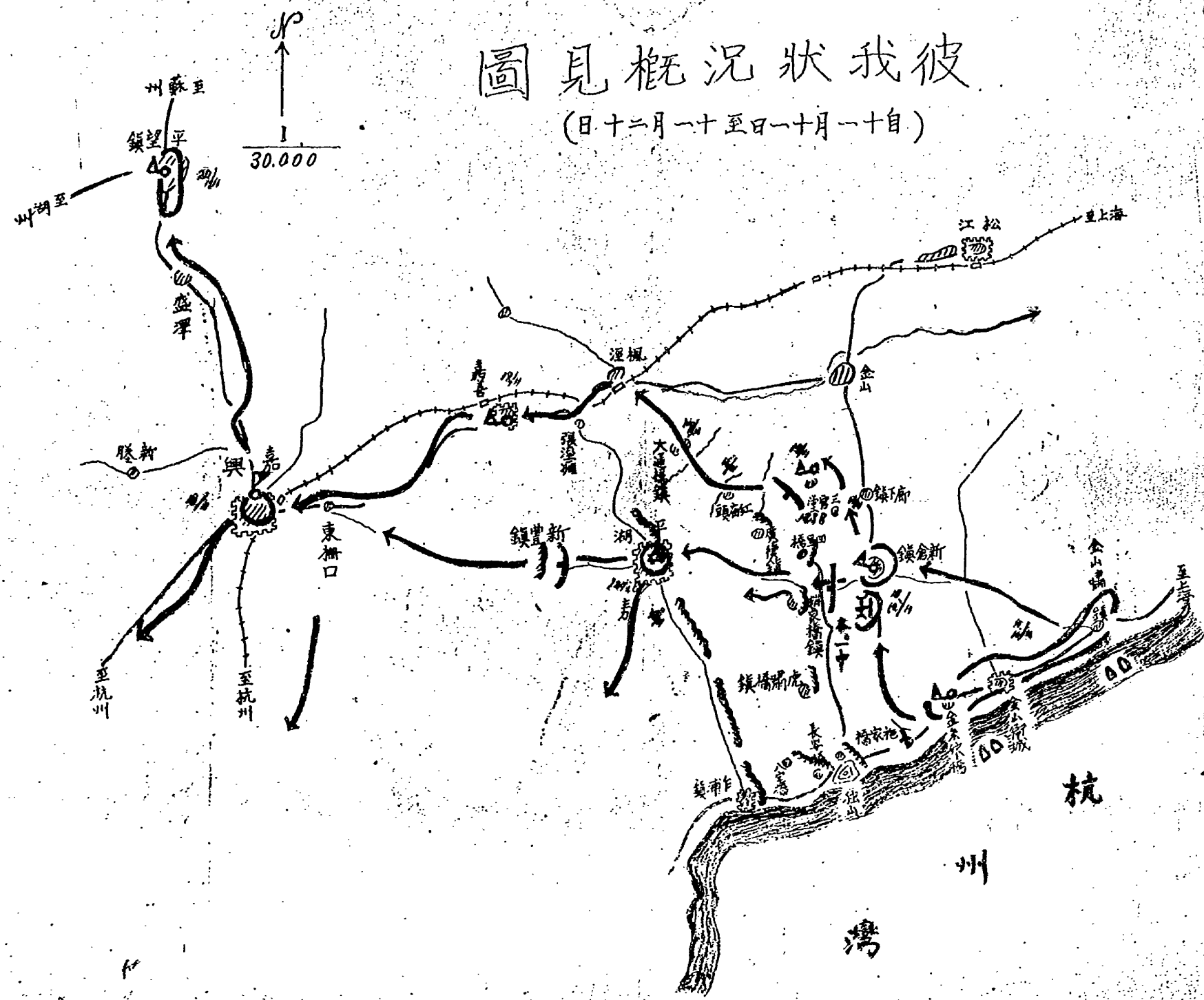
三、彼我状況概見圖別紙ノ如シ

中十六日 楓湫ヲ經テ嘉興ニ前進スヘキ軍命令ニ據セリ
 仍テ師團ハ純然タル徒歩裝備トナリ殆ト道ナキ所ニ道ヲ
 求メ糧ヲ敵ニ依リツツ敗殘兵ヲ驅逐シ殆ト不眠不休ノ
 難行軍ヲ續行シテ八日午後漸ク主力ヲ以テ楓湫ニ一
 部ヲ以テ平湖ニ進出セリ
 介至 十月十九日 師團ハ途中僅少ナル殘敵ノ妨害ノ外殆ト敵ノ
 抵抗ヲ受ケルコトナク十九日嘉興ニ入城セリ
 二十日 師團ハ新塍鎮經由南潯鎮ニ向ヒ前進ヲ開始シタル
 途ニ第十師團ハ師團カ道路不良ノ爲反轉セルニ合シ平望鎮
 ヲ經テ湖州ニ向ヒ前進スルニ決シ同日夕邊ク平望鎮ニ到
 着ス

彼我狀況概見圖

(自十一月一日起至十二月十一日)

附圖第一



四 給養衛生ニ関スル事項
 給養ニ就テ

(4) 上陸後師團ハ任務、地形並ニ大行李、輜重ノ上海揚陸等ノ
 状態ヲ判断シ專ラ現地物資ニ依リ自治ノ方針ヲ樹
 立セリ

(4) 上陸當初ハ先着兵團ノ爲附近ノ物資ハ貧弱ナリシ
 モ前進ト共ニ現地ノ物資ハ豊富トナリ各部隊共ニ
 直接徴發セル糧秣ニヨリ概テ適當ナル給養ヲ爲シ
 得タルモ未タ現地物資ニ慣レサル爲嗜好ニ適セリ
 ル憾アリ又各部隊ハ楓涇鎮進出マテハ連日ノ降雨ト
 患路中ニ阻マレ人馬ノ疲勞甚シク加フルニ宿營地
 到着ハ殆ント夜ニ入リタル爲炊爨調理ニ充分カラ
 致ス能ハガリキ馬糧ハ現地物資ニ乏シク代用品ト

シラ、叔、玄米、大豆等ヲ以テ給飼シタル爲不充
 分タルヲ免レス
 四 徴發セル糧秣、代金ハ住民逃避シ支拂ノ途ナク己ム
 ラ得ス支拂ヲ保留シアル状態ナリ
 2. 主要ナル處置
 (一) 上陸直後ハ船内ヨリノ増加携帶ニ依リ爾後ハ別示ナ
 キ限り各部隊ノ直接徴發セル糧秣ニ依ルヘキ旨給養
 命令ヲ發ス
 (四) 給養ハ各部隊直接調達シタル糧秣ニ依ルコト、セルモ
 調味品、甘味品等ハ各々メヲ經理部ニ於テ各部隊ノ
 調達ヲ統制シ新倉鎮、大通橋鎮等ニ於テハ師團直轄
 部隊及後方部隊ニ之カ交付ヲ行ヒタリ

0020

3. 衛生

(ハ) 作戰ノ進展ニ伴ヒ且後方運搬機關ノ排除等ニ因リ民船
及苦カノ償値漸ク増大シタルヲ以テ經理部ハ現地調弁
ニ依リ新倉鎮ニ於テ民船十隻(師團三隻、奧旅團七隻)
ヲ交付ス
(ニ) 十一月十五日日拂曉ニ官堂ニ於テ無線機材運搬ノ爲苦カ
五十名ヲ徵發シ同隊ニ交付ス又師團ノ紅廟頭渡河ノ爲
民船蒐集班ヲ組織シ新倉鎮附近ニ派遣セリ

(イ) 衛生機關業務ノ概要

衛生隊ハ携帶材料ノミヲ以テ新倉鎮、廣陳鎮、吉字村
ニ繃帶所ヲ開設シ傷者ノ收療後送ニ任シタリ
第二野戰病院ハ新倉鎮ニ於テ繃帶所ヲ引継ギ野戰病院
ヲ開設シ業務ヲ行フ
第一、三、四野戰病院ハ何レモ莫大ノ荷物ヲ携行シ苦心ニ
苦心ヲ重ネツツ師團ニ續行シツツアリ

(四) 患者輸送ノ狀況
 衛生隊ノ後送患者ハ担架ヲ以テ金山衛城乙兵站患者療
 養所ニ後送セリ
 (ハ) 衛生材料補給ノ狀況
 衛生隊野戰病院ノ醫板ノ追及遲延セルタメ縮帶材料消
 毒劑等ハ現地ニ於テ徵發使用セリ
 (ニ) 一般衛生狀態
 被服ハ連日ノ行軍ト降雨、泥濘通過ノタメ愈汚染スルニ
 至レリ
 糧食ハ現地物資ニ依レルヲ以テ主食ハ南京米ノ七分搗
 或ハ玄米、副食物ハ豚肉、雞肉、牛肉、青菜、味噌汁等ニシテ
 單調ナルヲ免レス
 給水ハ主ニグリクノ水ヲ煮沸滅菌シテ使用セリ患者
 ハ新患總數概ネ三百數十名内戰傷約五十名戰死三二、
 平病ハ主トシテ胃腸疾患、感冒性疾患ナリ